

(様式1)

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 110	提案機関名 財団法人相模湾水産振興事業団
要望問題名 西湘パイパスの自動車騒音が相模湾の魚群行動に与える影響について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 一般的に、海の中の魚は光や音に敏感に反応し、それらを嫌う行動をとることが知られています。 相模湾の平塚市から小田原市の海岸側に設置されている「西湘パイパス」を通る自動車の騒音は、相模湾の魚群の行動に何らかの影響を与えていると推測されます。 その結果、当該海域で操業されている定置網等漁業の漁獲にも影響を与えているものと考えられます。 そこで、「西湘パイパス」を通る自動車の騒音が、相模湾の海中でどのように伝わっているかの調査の実施を要望します。	
解決希望年限	1年以内 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	農業技術センター 畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	水産技術センター	担当部所	相模湾試験場
対応区分	実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 継続検討 実施済 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、 、 の場合) 予備調査は、沿岸漁業等開発試験 本調査は新規事業			
対応の内容等 海中における音波の伝播速度は、空気中の4倍強であり、ご指摘の問題は、十分に考えられることである。魚群の正常な接岸は、定置網漁業にとって重要なことである。そこで、「西湘パイパス」を通る自動車の騒音が、相模湾の海中にどのように伝播しているか、また、その音波が魚群にどのような影響を与えるか明らかにする為、海中音の測定に経験のある水産工学研究所等と予備調査を計画中、水産動物の行動と海中音の関係に関する知見の整理収集を実施したい。その上で、適切な測定機器を選定し、新規事業として予算化して、問題解決に当たりたい。			
解決予定年限	1年以内 2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 4～5年以内 5～10年以内		
備考			